

# こがねい 市議会だより

平成30年  
第1回定例会  
第260号

平成30年(2018年)  
5月18日発行

発行／小金井市議会

編集／広報協議会

小金井市議会ホームページアドレス

〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL(042)387-9947(直通) FAX(042)387-1225

http://www.city.koganei.lg.jp/  
shisei/gikaijimukyoku/



満開になった野川沿いの桜並木

## 組替え動議の可決を踏まえ

# 新年度予算を可決

## 特別職への報酬誤支給問題 関連議案は撤回、事務検査立ち上がる

## 第1回定例会の概要

平成30年第1回定例会(五十嵐京子議長)は、2月21日に開会し、2度の会期延長を経て、3月28日に閉会しました。

### 平成30年度 一般会計予算を可決

平成30年度一般会計予算は、総額が前年度比約10・2%の増加となる、歳入歳出それぞれ40億5千800万円を提案されました。審査に当たり、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会(鈴木成夫委員長)に付託し、9日間に及ぶ審査を行いました。

3月28日の本会議では、2件の組替え動議が提出され、そのうち1件を可決した後、原案について採決を行い、起立採決の結果、原案のとおり可決しました。(詳細は2面に掲載)

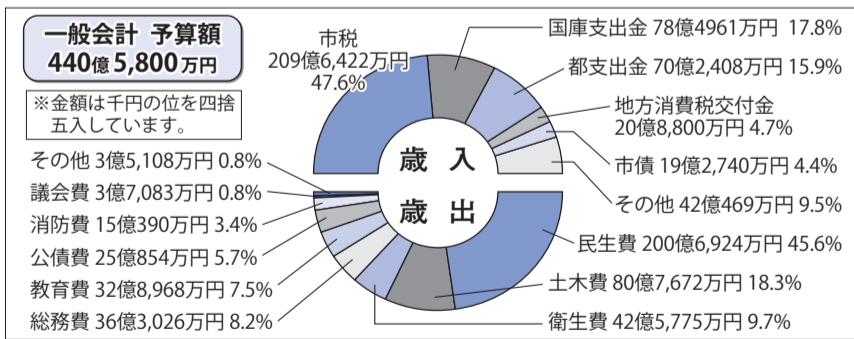
なお、一般会計以外の国民健康保険、下水道事業、介護保険、後期高齢者医療の4つの特別会計は、原案のとおり可決しました。

### 社会福祉委員の報酬に関する議案等の経緯

平成5年の特別職の給与に関する条例改正時に、社会福祉委員の月額報酬を1万1千円に改正したものの、これまでに報酬額を1万円と認識して支給してきたため、実際の支給額と条例に定める報酬額との整合を図るもの、また併せて、本件事務執行に適切さを欠いたとして、市長の平成30年4月の給与月額を減額中の現行額から更に5%減額する提案がなされました。

両案は、本会議において総務企画委員会に付託し審査を行うとともに、予算特別委員会においても関連する議案の中で審査を行いました。

3月28日の本会議では、市長から両案の撤回の申出があり、それぞれ承認しました。また、この間の経過を踏まえ、議員から本件に係る市の事務が法律、条例、規則等に照らし適正であったかの事務検査、また、市議会として監査委員に対し監査を請求する提案(詳細は3面に掲載)をし、両案ともに採決の結果、原案のとおり可決しました。さらに、本件に関連する議案を可決しました。(詳細は8面に掲載)



## 平成30年第1回定例会日誌

日	内容
21日	本会議(平成30年度施政方針、議案の審議・委員会付託・採決)
22日	本会議(議案の審議・委員会付託)
25日	本会議(平成30年度施政方針の質疑)
27日	本会議(一般質問)
28日	本会議(一般質問)
1日	本会議(一般質問)
2日	本会議(一般質問、議案の審議・委員会付託、議員提出議案の審議・採決、陳情の委員会付託)
5日	厚生文教委員会
6日	建設環境委員会
7日	総務企画委員会
8日	議会運営委員会
9日	予算特別委員会
12日	予算特別委員会
13日	予算特別委員会
14日	予算特別委員会
15日	予算特別委員会
16日	予算特別委員会
19日	行財政改革推進調査特別委員会
20日	庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会
22日	本会議(議案の訂正)
23日	厚生文教委員会
26日	総務企画委員会
27日	予算特別委員会
28日	本会議(議案の撤回、委員会付託案件の採決、議員提出議案の審議・委員会付託・採決、陳情の委員会付託)

市議会の本会議・委員会等の様子をYouTubeで配信しています。  
<https://www.youtube.com/user/koganeishigikai>



# 審議した主な議案

## 平成29年度一般会計 補正予算(第6回)

2月21日の本会議において、特別委員会(鈴木成夫委員長)に付託し、3月9日、23日の計2回にわたり審査を行いました。予算の主な内容は、市内1園及び市外1園の一時預かり事業に対する新たな補助金として「私立幼稚園補助金に要する経費」(592万円)、新規開設5園、認可保育園に移行する1園、既存施設1園を改修する「保育施設開設及び改修に要する経費」(5億千536万3千円)などです。

3月26日の本会議では、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

### 賛成討論(要旨)

#### 吹春やすたか(自民党・信頼)

本補正予算は市政の課題である待機児童のための経費、民間保育所運営に要する経費、予防接種に要する経費などが計上され、更に財政調整基金への積戻しや福祉に関する事業などが計上され賛成する。しかし、市職員勤勉手当を上げることや、社会福祉委員の報酬問題に関しては、行政の提案を了とほしない。

### 平成30年度 一般会計予算

2月21日の本会議において、特別委員会(鈴木成夫委員長)に付託し、3月9日、12日、13日、14日、15日、16日、26日、27日の計8回にわたり審査を行いました。

歳出予算の主な内容は、記念式典の開催を始め、多くの冠事

### 賛成討論(要旨)

#### 湯沢綾子(自民党・信頼)

我々の提出した組替え動議が可決され、内容に即した補正を行うとの市長の考えが示されたことから議案には賛成する。しかし、今年度必要となる庁舎等の基本設計予算が計上されていないことは政治姿勢に関わり看過できない。職員定数の減が進展せず、増加する人件費総額が将来への不安材料になっている。

### 反対討論(要旨)

#### 水上洋志(日本共産党)

第1に、市民生活に新たな犠牲を負わせる予算となっているからである。第2に、大規模事業等の不要不急の事業に税金を使う予算だからである。第3に、行革ありきの進め方で、負担増と市民サービス低下が行われるからである。そして、社会福祉委員の報酬問題は市役所の根本が問われており改善を求める。

### 賛成討論(要旨)

#### 小林正樹(公明党)

本原案に含まれる小金井グラウンドデザイン策定事業は、コストに見合った提案とは言えない。庁舎建設については、事業費圧縮はもちろんのこと、市民に分かりにくい財政運営はやめるべき。事務執行の問題が発覚し、現時点において職員給与のアップを認めていくことは、市民の理解が得難い状況にある。

### 反対討論(要旨)

#### 片山 薫(緑・市民自治)

貧困や命に関わる相談者を支援する婦人相談員が、不安定雇用の非常勤では、継続した支援に大きな不安が残る。新庁舎及び新福祉会館建設の基本設計費障がい者差別解消条例の広報の予算がなく、また就学援助の認定倍率の引下げ及び社会福祉委

員への報酬誤支給に係る不適切な処理などから反対する。

### 賛成討論(要旨)

#### 村山ひでき(市議会民進党)

市制施行60周年関連事業への補助、待機児童対策・保育関連経費、消防団活動に要する経費、広域支援による可燃ごみの処理経費、コミュニティバス再編事業支援委託料など市民生活に多大なる影響を与える本件予算が否決されて暫定予算とさせないために組替え動議にあえて賛成したことを表明し賛成する。

### 賛成討論(要旨)

#### 白井 亨(こがおも)

社会福祉委員報酬誤支給発覚後の対応は、事務執行に大きく問題がある。これを機に市役所は変わる。婦人相談員・母子父子自立支援相談員は、実態把握と相談環境、対応、体制の検証をし、必要に応じてやり方の見直しを求める。しかし、これからの小金井市を創る予算が組まれていくため、賛成する。

### 賛成討論(要旨)

#### 田頭祐子(生活者ネット)

昨年は職員手当の増額に反対し、勤勉手当は据え置かれた。今年度の人事委員会勧告と労使合意に基づく引上げは、他市と見劣りしない処遇の観点でも必要だ。当初予算を暫定とさせないための市長の努力は評価し、婦人相談員など専門性が必要な職員の配置と、相談者の安心が得られる引継ぎを求め賛成する。

### 賛成討論(要旨)

#### 沖浦あつし(こがあす)

主に子育て支援等の民生費に充て、また児童生徒及び市民が利用する学校・公共施設の改修に国や都の補助金を有効活用している本予算は、阿波おどり大会、小金井新能の冠事業や、プ

ロモーションビデオ制作等、市民参加の数々の市制施行60周年記念事業を含むものでもあり、早急な予算執行が求められる。

### 職員給与に関する条例の一部を改正する条例

2月22日の本会議において、総務企画委員会(小林正樹委員長)に付託し、3月7日、22日の計2回にわたり審査を行いました。本条例は、東京都人事委員会勧告等を踏まえ、職員の勤勉手当の年間支給額の引上げと55歳以上の昇給停止を行うものです。3月7日の委員会では、勤勉手当の引上げを行わない旨の修正案が提出され、修正部分を可決した後、修正部分を除く原案について、起立採決の結果、起立全員により、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

### 賛成討論(要旨)

#### 鈴木成夫(市議会民進党)

東京都給料表導入後も、住居・扶養手当、特別調整額定額化、期末勤勉手当の職務加算や支給割合の標準化を進めてきた方針がある。この方針に基づき、期末勤勉手当を0・2月引き上げ、55歳昇給停止導入を提案するもので、人事委員会勧告による給与適正化は市長政策ではなく制度に沿ったものである。

### 反対討論(要旨)

#### 渡辺大三(情報公開)

市長原案は、市職員のボーナスを0・2か月分引き上げる内容で、本年度において3千223万円、来年度において4千300万円の人件費増を招く。西岡市長が

就任した平成27年度の人件費総額に比べ、平成29年度は約4億円、平成30年度は約4億5千万円も増えることになり、市民の理解は得られない事態である。

### 小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

2月22日の本会議において、厚生文教委員会(水上洋志委員長)に付託し、3月5日の委員会では審査を行いました。本条例は、地方税法の改正により、基礎課税額の課税限度額の引上げ、被保険者均等割額の引上げ、世帯別平等割額の廃止及び減額対象基準額の引上げ等を行い、国民健康保険事業の円滑な財政運営を確保するためのものです。3月26日の本会議では、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

### 反対討論(要旨)

#### 板倉真也(日本共産党)

平等割を廃止し均等割を増やすということは、所得に関わりなく国保加入者が複数いれば増税となり、国保加入者が多ければ多いほど税額が雪だるま式に増えることになる。国保税は法律で「社会保障」と規定しており、一般会計からの繰入金をしてしまっても構いません。負担増とならないようにすべき。

### 賛成討論(要旨)

#### 小金井市介護福祉条例の一部を改正する条例

2月22日の本会議において、厚生文教委員会(水上洋志委員長)に付託し、3月5日の委員会では審査を行いました。本条例は、高齢者人口の増加に伴う要介護認定者の増加や特別養護老人ホームの増設による介護保険料率の改定、合計所得

金額の定義の変更、また、公費負担に係る用語の整備、介護保険法改正に伴う規定の整備を行うものです。

### 3月26日の本会議では、起立採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

### 反対討論(要旨)

#### 森戸洋子(日本共産党)

介護保険料を値上げする条例改正だが、高齢者の生活は厳しい状況であり、値上げすべきではない。また、介護保険制度そのものが変更され、要支援1・2の利用者の更なる介護サービス外しや、訪問介護の回数制限など問題が多い。市は、制度変更について、高齢者を守る具体的な手立てを打つべきである。

### 会派名が変わりました

4月1日付けで、鈴木成夫議員、村山ひでき議員及び岸田正義議員の所属する会派より会派異動届が提出され、会派の名称が次のとおり変更となりました。(新)みらいのこがねい(旧)小金井市議会民進党

### 議員の連絡先が変わりました

平成29年5月30日発行の市議会だより第256号に掲載した名簿の情報から変更のあった内容について、お知らせします。

#### ●白井 亨(こがおも)

電話番号 080-4004-15

#### ●片山 薫(緑・市民自治)

住所 前原町5-9-6

各案件に対する討論の原稿は、議員が作成しています。



# 議 案 の 審 議 結 果

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 共：日本共産党小金井市議団  
 公：小金井市議会公明党 民：小金井市議会民進党 緑：緑・市民自治こがねい  
 お：小金井をおもしろくする会 会：こがねい市民会議 情：情報公開こがねい  
 改：改革連合 ネ：生活者ネットワーク 明：小金井の明日をつくる会

議 決 結 果

○：賛成 ×：反対 △：退席 ー：欠席(忌引) 議：議長(原則、採決には加わらず)

付託先	自	共	公	民	緑	お	会	情	改	ネ	明													
	吹春やすたか	湯沢綾子	河野律子	五十嵐京子	遠藤百合子	水上洋志	たゆ久貴	板倉真也	森戸洋子	渡辺ふき子	小林正樹	紀由紀子	宮下誠	村山ひでき	鈴木成夫	岸田正義	片山薫	坂井えつ子	白井亨	齋藤康夫	渡辺大三	篠原ひろし	田頭祐子	沖浦あつし

付託先略称 即：委員会付託を省略し本会議で採決  
 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会  
 建：建設環境委員会 予：予算特別委員会

平成29年度小金井市一般会計補正予算(第6回)	予	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	原案可決
平成29年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第4回)	予	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成29年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第2回)	予	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成29年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第2回)	予	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成29年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	予	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成30年度小金井市一般会計予算	予	○	○	○	議	ー	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
↳ 平成30年度小金井市一般会計予算に対する組替え動議(議員提案)	即	×	×	×	議	ー	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
↳ 平成30年度小金井市一般会計予算に対する組替え動議(議員提案)	即	○	○	○	議	ー	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	可決
平成30年度小金井市国民健康保険特別会計予算	予	○	○	○	議	ー	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	○	原案可決
平成30年度小金井市下水道事業特別会計予算	予	○	○	○	議	ー	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
平成30年度小金井市介護保険特別会計予算	予	○	○	○	議	ー	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成30年度小金井市後期高齢者医療特別会計予算	予	○	○	○	議	ー	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
小金井市職員の分限に関する手続および効果に関する条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例	総	×	×	×	議	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	修正可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する修正案(議員提案)	総	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	可決
↳ 小金井市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市国民健康保険事業運営基金条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	原案可決
↳ 小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例に対する修正案(議員提案)	即	×	×	×	議	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	否決
小金井市児童発達支援センター条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市高齢者住宅条例及び小金井市市営住宅条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市介護福祉条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市アスベスト飛散防止条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市小口事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市下水道条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
小金井市下水道使用料審議会条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の訂正	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
小金井市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市立公園条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市滄浪泉園緑地条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
社会福祉委員への報酬誤支給問題に係る検査(議員提案)	即	○	○	○	議	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
特別職への報酬誤支給問題に係る監査請求について(議員提案)	即	○	○	○	議	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	原案可決
小金井市福祉会館解体工事請負変更契約について	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
教育委員会教育長の任命に関し同意を求めることについて	即	○	○	○	議	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて(同様ほか1件)	即	○	○	○	議	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の撤回	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
平成30年4月に小金井市長に支給する給料の特例に関する条例の撤回	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
人権擁護委員候補者の推薦について	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議ない旨の意見提出

会議録が早くご覧になれるよう、未定稿(校正中)を公開しています。

<http://asp.db-search.com/koganei-c/>



# 平成30年度施政方針に対する各会派の質疑 (日曜議会)

※原稿は市長の答弁も含めて各議員が作成しています。

## 小金井市議会 公明党

**紀** 「子育て環境日本一」の実現は可能なのか。(ア)全力で取り組むとあるが、何を以て「日本一」なのか。その実現のため具体的な施策を示すべき。(イ)待機児童の解消は可能なのか。

**市長** (ア)小金井市で子どもを育ててみたいと多くの方から思われるまちを目指す。(イ)現状、320人の定員増を行うが解消は厳しい。

**渡辺(公)** 小金井市は、子育て環境日本一と同時に、「幸齢社会日本一」を目指すべき。市行政と地域包括支援センター、社会福祉協議会が連携し、(仮称)新福祉会館を「健康長寿」の中心拠点として整備していくべきではないか。

**市長** 新福祉会館は、地域住民や様々な関係団体との連携、協働により、高齢者や全ての市民がいきいきと集える拠点としたい。

## 小金井市議会 民進党

**鈴木** (ア)積年の課題解消のために行った市長の取組を問う。(イ)今後選ばれるまちであるために、市長が描く今後の展望は。

**市長** (ア)庁舎問題の解決に向け、新庁舎も新福祉会館も平成33年度までの竣工を目指し、平成30年度に設計段階に入ることを目標とし、現在、その環境整備に取り組んでいる。市長就任以降の保育課関係経費は、人件費を除き、平成27年度との比較で、21億6千万円増加した。しかし、待機児童解消は今後も継続的に取り組む課題。保育士不足の対応として、処遇改善や宿舍借上げ支援を含む民間保育所補助などは、人材の確保だけでなく、定着にもつながる。(イ)行財政改革の目的は市民サービスの向上である。今後、人口と税収が減少しても、市民サービスを向上させ、選ばれるまちであり続ける自治体経

## 自由民主党・ 信頼の小金井

**湯沢** 子育て環境日本一を目指すというが、23区は中学3年まで医療費が無料、多摩地域でも子どもの医療費助成の拡充が広がっている。子育て世帯が最も注目する施策の1つで遅れているながら日本一を口にするのは疑問。戦略がなければ単なるスローガンでは。

**市長** 医療費助成は財政状況や他の子育て支援策との兼ね合いで考える。直ちに対応するのは困難。

**遠藤** (ア)学校教育について、いじめ対策で道徳教育が教科化され、対応と自尊感情の向上は。(イ)健康長寿・ささえ愛の小金井について、自宅介護への支援は。(ウ)商工会との連携及び推進は。

**市長** (ア)「勇気と希望がわいてくる魔法の言葉集」を作成し、教育委員会と連携し、努力していく。(イ)介護者手帳を配布し、負担の軽減を図る。(ウ)連携をしていく。

## 自由民主党・ 信頼の小金井

**吹春** 施政方針で消防団は地域防災の要と記されている。改選期の推薦委員会の皆様は、大変苦勞されている。団員確保の広報、消防団の待遇についての考えは。

**市長** 広報については推薦委員会、関係者の方々と力を合わせて努力する。待遇向上は大切な視点であり、円滑に活動できるように研究する。

**河野** (ア)市民負担なく6施設複合化の公約をゼロベースに変遷させた自らの市政運営への評価は。(イ)建設事業等財源計画の公表を。(ウ)次世代に責任を果たす公共施設マネジメントの政策展開は。

**市長** (ア)新庁舎建設後、第二庁舎を返還する考えは守っている。(イ)環境を整え、公表する。(ウ)計画的な施設更新に向け、全庁的な理解、意識の浸透に努める。

## 生活者 ネットワーク

**田頭** (ア)最もとるべき平和に向けた行動とは。(イ)平和憲法を守るのか。(ウ)障害のある人もない人も共に学び共に生きる条例は誰のためか。パブリックコメントを検討する際の市長指示は。

**市長** (ア)対話重視の外交。(イ)平和の大切さを継承する責任が市長にある。(ウ)全ての市民のため。丁寧にお応えしていく必要があると担当に伝えた。

## 情報公開ががねい

**渡辺(公)** なぜ年度当初の予算に新庁舎の基本設計及び新福祉会館の基本設計の予算が計上されていないのか。年度の中で設計に入ると言明しながら、1円も計上していないのは理解に苦しむ。

**市長** 本来は当初予算で審査をお願いすべきだが、適切な時期に補正予算として提案すべく、現在、準備をしている。平成33年度竣工目標は変わらない。

## 生活者 ネットワーク

**沖浦** 西岡市政の2年間で議員の立場とそうでない立場で見えてきた。積み残された重責を取り除いた反面、思いどおりではない部分もあったと思う。決断への思いは。

**市長** 行財政改革を成し遂げながら、市民サービスを向上を目指し、持続可能な財政運営をしていくためには、将来の小金井市にとって最良の選択は何かという視点を大切に全庁一丸で決断していく。

## 改革連合

**篠原** 団塊の世代が75歳を超える2025年には疾病、介護等により社会保障費の増加が見込まれる。人口減、少子高齢化等で財政面でも大変なことになる。大きい予算を投入してでも市民に市の将来を考えて健康な生活を送ることを啓蒙し、協力をいただく中期的、長期的施政方針を示してほしい。

**市長** 中長期的な視点も重要で同感である。

## 小金井の 明日をこころえ

**森戸** 実態が伴わない市長の対話の姿勢について問う。清掃関連施設整備計画では一方の協議会が反対する中、パブリックコメントを強行。新福祉会館の市民検討委員会も不消化との声がある。障がい者差別解消条例も自立支援協議会の意向が十分反映されず、市によって変更された。アライバイブの市民参加はやめようという公約はどうしたのか。

**市長** 市民の声を大切にする姿勢は守る。

## 緑・市民自治 こがねい

**片山** (ア)パブリックコメントを検討する十分な時間を。(イ)市民を分断する都市計画道路は要らないという態度を。(ウ)困っている人をそのままにしない市役所に。(エ)原発事故被害者への住宅支援を。

**市長** (ア)大切な意見として継続して受け止める。(イ)今後も意見交換会や説明会の状況に注視する。(ウ)住民福祉の向上を大切にしている。(エ)空き家活用の中で検討。

**坂井** (ア)厳しい決断を下したとは何か。(イ)学校教育における生き力を育む教育の実践とある。市長の考える生きる力とは。(ウ)差別解消に向けた更なる取組は。

**市長** (ア)特に、新庁舎や(仮称)新福祉会館建設、行財政改革2020の策定。(イ)確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の智・徳・体をバランスよく育てる事。(ウ)職員研修を再開し、理解促進を図る。

## こがねい市民会議

**斎藤** 「誇りの持てる小金井」「そのためには財政健全化」、その対策として「収納率の改善」「アウトソーシング、受益者負担の基準見直し」とある。歳入増のための解決策がない。市民への負担や利用料の値上げで解決するのか。

**市長** 駅周辺のまちづくりなどにより、税収確保を掲げている。値上げだけでなく、古くなった受益者負担の基準を見直す。

**たゆ** (ア)北朝鮮問題の解決は平和的な対話しかないのではないか。(イ)憲法第9条改憲は、危険な戦争への道。どう考えるのか。(ウ)生活保護、医療、介護などの社会保障切下げについてどう考えるのか。

**市長** (ア)対話が大切である。(イ)

## 日本共産党 小金井市議団

**水戸** 行革プランは、住民サービスと住民福祉向上の真の行革とされているが、内容は市民への負担増、犠牲が押し付けられている。これでなぜ住民福祉向上なのか。

**市長** (ア)対話が大切である。(イ)



# 一般質問

(5面～7面)  
2月27日、28日、3月1日、2日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

## 会派の略称

(自民党・信頼)自由民主党・信頼の小金井	(市 民 会 議)こがねい市民会議
(日本 共 産 党)日本共産党小金井市議団	(情 報 公 開)情報公開こがねい
(公 明 党)小金井市議会公明党	(改 革 連 合)改革連合
(市議会民進党)小金井市議会民進党	(生活者ネット)生活者ネットワーク
(緑・市民自治)緑・市民自治こがねい	(こ が あ す)小金井の明日をつくる会
(こ が お も)小金井をおもしろくする会	

## 住宅供給対策／オリパラの息吹を小金井にも

小林正樹(公明党)

平成29年10月、住宅セーフティネット法改正法が施行。法改正の背景の1つは、高齢や生活困窮などを理由に民間賃貸住宅への入居を断られるケースが少なくない点である。住宅確保要配慮者の住宅確保を進める事が欠かせない。対応状況について問う。

**福祉保健部長** 改正法の対応についての意見交換は行われていないが、生活困窮者などの住居の確保については、随時必要な連携を行っている。住宅セーフティネット法の果たす役割は大きいと考える。

**まちづくり担当部長** 現在、都がパブリックコメントを行っている供給促進計画を適用しようと考えている。居住支援協議会設置の必要性は認識している。

■その他、授業の理解の促進の道具としてのICT環境(タブレット端末)の整備について、オリパラにまだ間に合うホストタウン事業について提案と質問をしました。

## 都市計画道路について市の方針を問う

村山ひでき(市議会民進党)

1月26日に都市計画道路3・4・11号線に関する会合が開催されたが、東京都との整備に関する意見交換会には至らなかった。(ア)市から都への対応は。(イ)3月の説明会は意見交換会を成立させてから開催すべき。市報掲載は見合わせ交渉材料にすべき。(ウ)市長が都知事と面談し、伝えたい要望は。

**都市整備部長** (ア)2月9日に都庁を訪問し、協議した。都の都市整備局の出席を要望したが参加予定はなく、市議会の意見書も無視したわけではないとの回答を得た。(イ)今後とも年間2回程度の意見交換会を開催予定。都から依頼があり市報掲載を判断。

**市長** (ウ)地元の理解が重要であるということ、現場への視察を再要望した。

■その他、名勝小金井(サクラ)の復活事業として小金井橋から新小金井橋までの区間で今年3月に15本、平成30年度中に20本を植樹予定であると確認しました。

## 「地域がいのちをまもるまち」実現のために

鈴木成夫(市議会民進党)

大災害時の減災目標達成のための、「近助」の実現のため、以下の3点について、今後取るべき対応を問う。(ア)危機管理体制の構築。(イ)防災コミュニティ作り。(ウ)防災機能強化について。

**総務部長** (ア)避難行動要支援者の支援体制を整備し、避難者の減少を目指し在宅避難ができるよう広報や周知等を行いたい。市内公立小・中学校に設置される避難所において、地域の防災会、学校等と市が連携して運営に当たれるよう、避難所運営協議会の設置を推進する。(イ)防災活動をきっかけに、共助による活動が活発化し、良好な地域コミュニティ関係構築につながることをから地区防災計画は必要と認識している。

**市長** (ウ)地域防災計画の見直しは、最近の大規模災害等から得た教訓、この間の社会情勢の変化などもあり、具体的には平成31年度中に新たな計画をお示ししたい。

## 学区見直し指定校変更要件緩和を

沖浦あつし(こがねい)

公立小・中学校の学区について。(ア)緑町や本町地域にお住まいの方々から、より距離の近い小学校に通わせたい等の要望がある。児童・生徒数の平均化等を目指すための適正学区について検討状況は。(イ)中学校にやりたい部活動がない場合に、部活動を理由に指定校を変更できるように指定校変更要件を緩和しないか。(ウ)学区や学校選択に関するアンケートを実施してはどうか。

**学校教育部長** (ア)現在、部内検討している。教育委員会としても一定の考え方を示す時期が来ていることを認識している。今年度中には検討課題等をまとめ、教育委員会に報告し、教育委員から意見を伺う予定であり、今後の進め方についても検討したい。(イ)そのような話があることは聞いている。学校教育における部活動の位置付けを含めて研究する。(ウ)何らかの形で保護者や子どもたちの意見を聞いていくよう調整したい。

東小金井駅北口まちづくり事業用地については、利息を垂れ流し続けることのないよう、早く活用の見通しをつける旨を主張してきた。ここで取得して10年間は駐車場として使うことが示されているが、(ア)長期視点で東小金井エリアの公共施設全体の整理検討が必要ではないか。(イ)短期視点として、10年間も駐車場としてだけではなく、人の流れと賑わい創出の手法の検討を。(ウ)新たな活用計画を考える審議会を立ち上げはどうか。

## 消防団応援の店登録制度への理解と協力を

篠原ひろし(改革連合)

消防団員の推薦に関して、受けていただくのに大変苦労している。日本消防協会、東京都消防協会が消防団応援の店を募集している。市でもその制度を積極的に利用し、団員と家族の福利厚生や地域の協力応援体制の土壌作りをして消防団の存在を地域の人により広く知ってもらう機会を作ってほしい。2年ごとの消防団入りのお祝いだけではなく日常的に「消防団応援の店」が消防団を応援していることを意識してもらおうことから「消防団員、ご苦労様です」との気持ち地域の中に作っていくのも消防団活動に対する意識啓蒙に大変重要ではないかと感じている。団員、家族に対する福利厚生、団員への感謝、新団員獲得のための土壌作りのために地域と協力して真剣に取り組んでもらいたい。

**総務部長** 地域安全課でできることから始めており、市独自の事業についても検討。

## 東小金井北口事業用地今後の活用について

白井 亨(こがねい)

東小金井駅北口まちづくり事業用地については、利息を垂れ流し続けることのないよう、早く活用の見通しをつける旨を主張してきた。ここで取得して10年間は駐車場として使うことが示されているが、(ア)長期視点で東小金井エリアの公共施設全体の整理検討が必要ではないか。(イ)短期視点として、10年間も駐車場としてだけではなく、人の流れと賑わい創出の手法の検討を。(ウ)新たな活用計画を考える審議会を立ち上げはどうか。

**企画財政部長** (ア)3階層マネジメント、地域の公共施設の在り方、各施設の種類ごとの在り方等を検討していく。(イ)区画整理事業の進捗に合わせ、検討を行っていく。地域の様々な団体や人々によるまちづくりに資する取組を考えていく。(ウ)もっと多くの皆様方が関わり、全体最適の視点も入れ取り組む。市民参加の手法は更に検討する。

今年度は5年に1度の生活扶助基準の見直しの年となっており、最大で5%、平均で1・8%の引下げが予定されている。(ア)前回は、ほとんどの部分で影響回避の対策がとられなかったが、今回は対策をとるべき。(イ)前回、どのような影響が生じたのかを調査して、対応できるところは対応するよう検証を行うべき。(ウ)国に対して、生活扶助の基準引下げを行わないよう求めていくべき。引下げを強行するというのがあれば、低所得者に影響が及ばないための財政措置を国に求めるべき。

## 家庭教育支援の必要性について問う

岸田正義(市議会民進党)

文部科学省は、様々な問題を抱えながら行政窓口相談にきていない家庭に訪問型の届ける支援を強化するとしている。(ア)講座等のセミナー型やサロン型は参加へのハードルが高い。保護者のライフスタイルの変化に合わせて支援の形も変えるべき。(イ)学校教育力を高めるために家庭教育支援に力を注ぐべき。(ウ)子どもが地域の宝なら、子どもを育てる保護者もまた地域の宝。家庭教育に力を注ぎ、児童虐待や不登校による引きこもり等の社会的損失を未然に予防することは合理的な投資ではないか。

**生涯学習部長** (ア)研究・検討していく。

**教育長** (イ)家庭教育力の向上により学校教育力が向上することは同じ考えであり、訪問型の家庭教育支援は重要な今後の課題。

**市長** (ウ)具体的施策の構築は今進めているものだけでは足りず、教育委員会と連携して家庭教育支援の充実に取り組んでいく。

## 生活保護基準引下げから市民生活を守れ

板倉真也(日本共産党)

今年度は5年に1度の生活扶助基準の見直しの年となっており、最大で5%、平均で1・8%の引下げが予定されている。(ア)前回は、ほとんどの部分で影響回避の対策がとられなかったが、今回は対策をとるべき。(イ)前回、どのような影響が生じたのかを調査して、対応できるところは対応するよう検証を行うべき。(ウ)国に対して、生活扶助の基準引下げを行わないよう求めていくべき。引下げを強行するというのがあれば、低所得者に影響が及ばないための財政措置を国に求めるべき。

**福祉保健部長** (ア)改定の詳細が判明次第、国の対応方針を含め、関係施策に係る関係各課へ周知を図っていく。(イ)一定の調査は必要と考えているので検討する。(ウ)必要に応じて、国及び東京都へ要望していくことは考えている。財源確保を求めていくことは重要と考えている。

吹春やすたか(自民党・信頼)

①児童生徒の見守りとして民間の情報サービス「スクールメールシステム」は児童館や学童などの広範囲での利用が可能である。システムの利用を検討しないか。

**学校教育部長** 市内で導入されている学校は把握している。学校単位でPTAや保護者などの理解協力を得ながら活用できるように促していきたいと考えている。

②災害用トイレ搭載トレッラーの導入を考えないか。公益社団法人助けあいジャパンが提唱するみんなのトイレネットワークでは、大規模災害時のトイレ不足に備えるためのプロジェクトである。これに賛同し参加している市は幾つもある。資金は寄付を募り参加している市も多いと聞く。ふるさと納税の活用などいろいろなやり方があると思うがどのように考えるか。

**総務部長** 予算面など課題もたくさんあるというふうには現在は認識している。

## スクールメールシステムで児童見守り拡充を

吹春やすたか(自民党・信頼)

①児童生徒の見守りとして民間の情報サービス「スクールメールシステム」は児童館や学童などの広範囲での利用が可能である。システムの利用を検討しないか。

**学校教育部長** 市内で導入されている学校は把握している。学校単位でPTAや保護者などの理解協力を得ながら活用できるように促していきたいと考えている。

②災害用トイレ搭載トレッラーの導入を考えないか。公益社団法人助けあいジャパンが提唱するみんなのトイレネットワークでは、大規模災害時のトイレ不足に備えるためのプロジェクトである。これに賛同し参加している市は幾つもある。資金は寄付を募り参加している市も多いと聞く。ふるさと納税の活用などいろいろなやり方があると思うがどのように考えるか。

**総務部長** 予算面など課題もたくさんあるというふうには現在は認識している。

### 駅のホームドア設置等 バリアフリーの加速を

宮下 誠(公明党)

2020年へ向けて国が進めるバリアフリー化の取組の1つに、駅のホームドア設置がある。ある調査では、武蔵小金井駅は首都圏の鉄道駅で12番目に危ない駅という結果が出ており、近年、ホームでの事故が増加傾向にあることだった。市内の駅に早期にホームドアを設置できないか。

**市長** 多摩地区と都心部を結ぶ大動脈であり、多くの市民が利用しているJR中央線の駅に、先行してホームドアの設置をいただきたいと要請行動を行っている。都知事との意見交換の場から働きかけを要望したほか、JRの関係者にも直接要望をしている。引き続き各方面に広く呼び掛けて、早期に設置していきたい。

■その他、駅周辺の洋式トイレ設置状況について、民間施設も含めてWEBでも探せるよう、バリアフリー情報の積極的な提供を求めました。

### 公立保育園民営化計画は 撤回を

水上洋志(日本共産党)

保育の量・質の拡充について問う。(ア)待機児童ゼロはいつ実現するのか。(イ)平成32年から2園民営化する行財政改革計画はすでに破たんしているのではないか。(ウ)民営化計画は、保育士不足で民営の引き受け手が出る見通しがない、さらに1年間の引継ぎ保育を行い、運営主体が突然変わることを避けるとしているが、引継ぎの保育士を派遣できる事業者がいるのか疑問である等の問題があり、撤回を求める。(エ)保育の質がイドラインを策定すべきである。

**子ども家庭部長** (ア)ある程度保育園を開設し、早期解消を目指す。(イ)かなり厳しいが、丁寧に進めていく。(ウ)市全体のガイドライン策定は大変大きな課題である。

**市長** (ウ)民営化することで今までできなかった保育のニーズに添えていく。  
■その他、国有地を活用し福祉施設の増設を行うよう求めました。

### 誰のための「障がい者差別解消条例」なのか

坂井えつ子(緑・市民自治)

(ア)先日、市長は、「障がい者差別解消条例」は全ての市民のための条例であり、まずは当事者のためでもあるが、いわゆる健全者にも理解してほしい旨、答弁した。考え方が逆ではないか。本条例により、障がいのある方が利益を得るのではなく、障がいを受けている不利益が解消される。障がいや差別とは何かを周知し、差別を解消するための条例であり、まずはいわゆる健全者のための条例ではないか。この点、市長の考えは。(イ)実効性ある条例を望む。条例施行で何が変わるのか。この点、市長の考えは。

**福祉保健部長** (ア)その通りと考える。一日も早い制定を望む。(イ)すぐには変わらないと思うが、取組強化を少しでも進めたい。  
**市長** (ア)部長が答弁したことと同じ考え。(イ)私たちが想像している以上に、苦しい日常を送る方の立場を市民が理解し、共生社会を目指す第一歩となると考える。

### 小金井市再犯防止推進条例を 制定しないか

遠藤百合子(自民党・信頼)

①再犯の防止等の推進に関する法律が、平成28年12月14日に成立・施行され、平成29年12月15日に再犯防止推進計画が閣議決定された。(ア)再犯防止に関する現状認識は。(イ)小金井警察署や保護観察所との連携は。(ウ)条例制定までの心構えは。

**福祉保健部長** (ア)再犯防止推進法や計画の内容把握に努めている。(イ)保護観察所や警察署、北多摩東地区保護司会管内の4市と情報共有に努めていく。(ウ)地方公共団体の責務等に鑑み、再犯防止推進計画を定める努力義務について、とるべき方策を検討。②街路灯のLED化が、ほぼ終了したことを受け、更なる照度アップと省エネを期待し、公園など市施設照明のLED化を。

**環境部長** 新設や改修の際に検討する。  
③市内トイレの荷物掛けフックの高さが180cmと高い位置が多いので低位置に変更を。  
**総務部長** 新築や修繕の際に検討する。

### 債権管理について/ 子ども乗せ自転車の駐輪

湯沢綾子(自民党・信頼)

市の税以外の未回収債権は主要なもので1億4千万円を超える。(ア)法的性質や保全回収の方策が異なる債権が各部署に点在している現状は非効率で、管理も適切ではない。全庁的な取組を行うべき。(イ)一元管理のメリット・デメリットなど先行市の研究はしているか。(ウ)新庁舎への移転を目的として債権管理課の新設を考えられないか。

**企画財政部長** (ア)大きな課題と認識している。全庁的な債権管理を効率的・効果的に進めるため、まずは債権を仕分けし、段階的に徴収引継ぎを行う考えである。(イ)債権ごとのばらつき改善やスケールメリットによる高度化が見込める一方、業務負担増に伴う市税収納率の低下やノウハウ、人材への対応がリスクになる。(ウ)先行市の研究を進めつつ具体的な方向性を示していく。

■その他、子ども乗せ自転車を普通自転車と分ける専用スペース確保を要請しました。

### 地域で幸福に 生涯を送るために

渡辺ふき子(公明党)

①(ア)医療・介護の連携による地域包括ケアシステムの構築は。(イ)希望する高齢者に緊急通報システムの貸与を。(ウ)訪問介護・看護や夜間対応型の事業は十分か。また、介護人材のレベルアップに取り組みないか。(エ)家族介護者を支援する体制は十分か。

**福祉保健部長** (ア)在宅医療・介護連携推進会議、医師会との連携による他職種連携研修会など、積極的に取り組んでいる。(イ)他の状況や財源も考え検討する。(ウ)各事業所には空きもある状態。レベルアップについては機会を捉えて話したい。(エ)介護の心得等を記載した手帳を配布する。  
②地域共生社会を支える施策推進のため、社会福祉協議会との連携強化を。

**福祉保健部長** 社会福祉協議会が福祉サービス総合支援事業や福祉ボランティアの養成等、重要な役割を担い、市と福祉の両輪として地域福祉を推進している。

### ランブリングウォークを 快適な歩行空間に

河野律子(自民党・信頼)

①福祉総合相談窓口は相談機能の円滑な連携、拡充のため、新庁舎へ設置を。  
**福祉保健部長** 新庁舎と新福祉会館を一体整備し、相談機能の拡充を目指す。

②安全性・利便性の向上のため高架下ラランブリングウォークを整備し快適な街へ。  
**都市整備部長** JR側は整備に一定の理解があり、継続協議の上適切に判断したい。

③上水公園グラウンドから管理棟への階段の手すり設置の進捗状況は。早期実現を。  
**生涯学習部長** 健康寿命延伸のため、具体的に設置時期、方法の検討をしている。

④学区の見直しの進捗状況と今後は。  
**教育長** 方針を教育委員会に報告の上、平成32年4月の実施を目的に検討している。  
**学校教育部長** 調整区域等も検討したい。  
■その他、除雪の体制整備と、武蔵小金井駅北口再開発へ更なる支援を要望しました。

### 生活困窮者に寄り添った 市政にすべき

たけ久貴(日本共産党)

(ア)市民から「いきなり年金を全額差し押さえられた。これでは生活ができない」という相談が寄せられている。税金滞納者に対して生存権を脅かすような差押えはやめるべき。丁寧に相談に乗り、生活費は保障するべき。(イ)視察に行った滋賀県野洲市では税金滞納者などに無理な差押えはせず生活困窮のサインと捉え、総合的な支援を行う就労にも繋げ、安定した納税を促る生活再建型の支援体制ができています。小金井市もそうするべき。また、その根拠となる条例を制定すべき。

**市民部長** (ア)法に基づき適正に対応している。(イ)福祉部門と連携を図っている。  
**企画財政部長** (イ)条例は研究したい。

■その他、「福祉総合相談窓口は市庁舎に設置を」「引きこもり対策や青年の就労支援の充実を」「地域にバスケットゴールの設置を」について質問しました。

### 女性視点の防災ブック 「東京くらし防災」

紀由紀子(公明党)

防災対策について。(ア)都議会公明党の提案により、女性視点の防災ブック「東京くらし防災」が完成し、3月1日から公共施設等で配布となった。また、東京都防災アプリで「東京防災」と「東京くらし防災」の冊子を閲覧・検索できる(一部、英中韓の多言語にも対応)。町会・自治会を始め、広く市民に周知しないか。(イ)防災会議に女性の登用を30%以上にしないか。(ウ)大田区や新宿区等の避難所開設キット(初動の混乱を防ぐために必要な小道具の準備)や乳児用液体ミルクを防災備蓄拡充しないか。

**総務部長** (ア)市のホームページで周知し、町会・自治会にも送付したい。(イ)現在25.8%。比率の向上に努めたい。(ウ)キットは参考とする。液体ミルクは研究、検討する。  
■その他、国の指定難病数の拡大に伴って、小金井市の難病福祉手当の疾病数も拡大しないかと質問しました。

### 暮らしの中の困りごと 対応できる市政に

片山 薫(緑・市民自治)

①(ア)新規で始まった家計相談、学習支援等の生活困窮者自立支援事業の現況は。(イ)滋賀県野洲市の各課連携を参考に庁内再編を。(ウ)やすワークのように庁内でハローワーク機能を。

**地域福祉課長** (ア)家計相談員の専門知識が伝達され、相談員全体の資質向上を図っている。納税課への相談も増えている。学習支援事業も、円滑な訪問支援となっている等、一定の成果があると認識している。  
**企画財政部長** (イ)検討する。  
**福祉保健部長** (ウ)研究すべき課題である。  
②公民館を子どもが主体となって使えるシステムづくりを。地域課題を解決できる公民館に。

**生涯学習部長** 研究課題とする。  
■その他、就学援助を利用できなかった児童の影響調査について教育委員会と市長部局が連携するという答弁がありました。

### 歳入額26市上位3分の1 以上への行程を示せ

齋藤康夫(市民会議)

歳入確保については何度も主張してきた。市民1人当たりの歳入額が、当市は多摩26市中最下位レベルである。これは、市民サービス予算が最下位レベルであることを表す。上位3分の1以上にするための行程表を示すべきである。行財政改革プラン2020では、個別政策を示していないが、個別政策の事業評価シートを作成し、目標の設定、進捗、達成度をチェックして財政健全化を達成すべき。

#### 企画財政部長 第4次基本構想や、まち

・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、若年層・子育て世代の定住、生産年齢・年少人口の維持や増加を目指し、税収確保をしたい。また、全国的に事例が増えている公的資産の活用、パブリック・リアル・エステート戦略の検討が必要である。

### 地上権処分について 「尋問の筋、これ有り」

渡辺大三(情報公開)

福祉会館跡地の地上権処分について。(ア)宗教法人との協議記録が私宛に公開された。平成29年6月15日、市側は「仮に市が第三者へ譲渡、賃貸しようとしても、手を挙げる第三者が現れない可能性もある」と述べている。その根拠はどこにあったのか。(イ)なぜ相手方に価格の提示を依頼したのか。市が適正な時価を自ら調査して、根拠を示して提示すべきだったのではないか。(ウ)平成29年6月29日、宗教法人は適切な対価というよりは、それまでの市政に対する「貢献」を加味した金額での処理を提案している。市側はどういう判断をしたのか。

#### 市長 協議の内容はすべて市長である私

の判断である。(ア)提出させていた協賛記録が、一般質問で詳細に質疑されるような形で使用されると思っていなかった。(イ)協議の進展を図るためである。(ウ)合意解除を選択したことで十分な評価である。

### ココバスの運行は市民の 声をいかに改善を

森戸洋子(日本共産党)

①東町一丁目、五丁目は交通空白地域であり、ココバスの運行を求める声は高い。コミュニティタクシー、ココバスマニなどを走らせたいか。

#### 都市整備部長 運行要望があることは認

識している。コミュニティタクシー等の導入は、検討事項の1つと考える。②(ア)処理費用が高いペットボトルについて、スーパーやコンビニの自主回収を拡大しないか。(イ)清掃関連施設整備計画は、パブリックコメントの意見を無視し、策定を強行せず候補地を選定し直さないか。

#### 環境部長 (ア)市内の事業所と協定を結ん

でいる。前向きに進めていきたい。市長 (イ)意見交換を継続したい。③都市計画道路の整備は、自然と両立しない。交通量が30%減少している。計画を見直すように都に強く要請しないか。

### 香書について／0歳からの の公民館保育室を

田頭祐子(生活者ネット)

①平成29年9月の一般質問では、強い香りで体調を崩す「香害」について市への相談はないとのことだった。しかし、その時点でも健康課や消費者相談室への相談があり、保育園や学校も対応していたと判明。(ア)香害への認識は。(イ)八王子市消費者センターが、香料自粛を呼び掛けるポスターを作り、掲示した。自治体ができる予防策は。

#### 市民部長 (ア)消費者行政の立場から、相

談者にとって状況は深刻であると推察。柔軟剤の使用は配慮が必要。(イ)事例を参考に香りのマナー啓発の取組を検討したい。②国分寺市の公民館では、「幼い子のいる親のための連続講座」で、6か月児から保育室に申し込める。一方、小金井市ではおむね2歳からとなっており、保育園入園前の仲間作りは今日的課題である。見直さないか。

#### 生涯学習部長 今後の研究課題としたい。

件名	要旨	【会派略称】													議決結果	
		○:賛成 ×:反対 △:退席 議:議長(原則、採決には加わらず)														
		自	共	公	民	緑	お	情	改	ネ	明					
国に対して「待機児解消、保育士等の処遇改善のための財源確保を求める意見書」の提出を求める陳情書	今必要なことは、子どもの育つ権利保障、安定的な財源の確保、認可保育所の整備、保育士の処遇改善、保育の質の確保などの総合的な施策を進めることであり、国に対して「待機児解消、保育士等の処遇改善のための財源確保を求める意見書」の提出を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
東小金井駅北口まちづくり事業用地整備活用計画に関する陳情書	本計画そのものを知らない市民が多数いることを踏まえ、①図書館など、必要とされる市民施設の具体化を進める、②本計画を地域に知らせ、施設建設に対する意見を聞く等の手立てを講じる、③本計画を促進するための方策を早急に具体化すること等を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
文化遺産とおぼしき物の処理に関する陳情書	稲穂神社前の通りを南下した所の右側「陸軍」と彫り込まれた境界線標識がある。現在は、浴恩館の資料館に展示されているものと合わせて2つしかなく、「陸軍」の「陸」の字が磨滅しかかっており、段々風化してきている。取り替えて保存することを求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
大腸がん検診の充実を求める陳情書	小金井市は、がん検診の実施期間が年間45日と短く、また、市民健康づくり審議会に検診の有料化が諮問された。早期発見及び医療費軽減のため、①大腸がん検診を引き続き無料とすること、②受診期間を延長するなど受診率向上のための施策をとることを求める。	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	不採択
小金井市歌を手作りで作成する事を求める陳情書	市歌の制定に当たり、小金井市には、町会・自治会等、小金井市に肌で知っている方が多く、その中で歌が得意な方に、意気、覇気のある精神のこもった市歌の作成を依頼すべきではないだろうか。小金井市歌を手作りで作成することを求める。	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
福祉会館跡地の地上権の処分に関する宗教法人との協議経過等に関する陳情書	福祉会館跡地の地上権処分について、①宗教法人との協議記録を議会に全部提出させ、議会への説明の齟齬がどこにあるか十分に調査する、②平成15年当時の単価との大きな開きなぜ生じたのか個別具体的に解明する、そして市民に結果を知らせることを求める。	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	△	×	×	不採択
「市歌」の制定にあたって、特定政治勢力の推薦人を作詞・作曲者に起用しないことを求める陳情書	市歌の制定に当たり、特定政治勢力の推薦人を作詞・作曲者にすべきでなく、そのような者に作詞・作曲を公費で依頼するとすれば、特定政治勢力の助長を招く。したがって、特定政治勢力の推薦人を作詞・作曲者に起用することは絶対に避けるよう求める。	×	×	×	○	△	△	△	×	×	×	×	×	△	△	不採択
市歌は市民の手で創ろう！陳情書	市歌の制定に当たり、作詞・作曲を専門家に依頼することはあまりに権威主義ではないだろうか。作詞も作曲も一般市民から募るのが順当と考える。市民による「市歌」であるなら、必ず市民にも愛されるはずである。市歌は市民の手で創ることを求める。	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	△	×	不採択

### 大腸がん検診の 充実を求める陳情書

賛成討論(要旨)

たゆ久貴(日本共産党)

賛成の理由は、市民の命と健康に関わるがん検診は無料であるべきだからである。がんの重症化を防ぐためには早期発見が必要だが、有料化によってそれが妨げられてしまう恐れがある。受益者負担の考えはなじまない。受診期間が他市よりも短いなどの状況もあり、受診しやすい体制整備が必要である。

### 東京都シルバーパスの負担軽減 減と制度改善を求める意見書

反対討論(要旨)

渡辺ふき子(公明党)

シルバーパスは昭和49年に公明党の主張で始まり、現在高齢者100万人が利用している。本年3月1日公明党は都知事に対し、所得制限による年間自己負担額は千円でそれ以上は一律2万510円であり、段階的に軽減措置を設け、利用実態調査を行うことを求め、都知事は既に検討を約束している。よって、反対する。

### 森友問題に係る公文書改ざん問題の責任を厳しく問い、安倍内閣の総辞職を求める意見書

反対討論(要旨)

齋藤康夫(市民会議)

文書300か所の書き換えされた全文書をチェックした。改ざん前の文書にも政治家や首相夫人の関与が明らかになる事項は含まれていない。近畿財務局と土地購入希望者との個別案件であり、内閣が関与する事案ではない。倒閣運動と化したマスコミ報道に惑わされることなく判断すべきである。よって反対する。

